

ならしの

学校教育だより



習志野市

発行・編集 習志野市教育委員会 ☎ 047-451-1151 (代表)

Narashino Municipal Board of Education

体育館で全集中



【議長賞】【市長賞】【教育長賞】

入賞者

習志野市席書大会

市長賞	谷津小 4年	白石 愛 さん
市議会議員賞	第六中 2年	宮川 怜久 さん
教育長賞	第二中 1年	那智 皓太郎 さん
市PTA連絡協議会長賞	屋敷小 6年	原口 景弥 さん
小中学校長会長賞	秋津小 5年	牧野 百々葉 さん
小中学校長会長賞	第五中 3年	長谷川 蒼 さん

特別支援教育研究連盟理事長賞	津田沼小 6年	田村 駿 さん
特別支援教育研究連盟理事長賞	第四中 3年	福田 梓 さん
文化連盟会長賞	屋敷小 2年	森田 灯篤 さん
学年賞	大久保小 1年	橋本 茉樹 さん
学年賞	谷津小 3年	高野 咲奈 さん

各校代表 一堂に会し

令和6年1月20日(土)に、東部体育館にて令和5年度習志野市席書大会を行いました。各学校の学年代表の児童生徒が集まって、緊張感のある雰囲気の中で一同が堂々と書に向き合っていました。1月31日(水)～2月6日(火)の間、市庁舎1階にて、各校の学年代表と特別受賞賞の作品を展示し、多くの方々に御覧いただきました。各小中学校の代表が書き上げた作品には一人一人の頑張りがしっかり表れていました。(文責 教育総務課 佐藤)

- ・習志野市席書大会・・・・・・・・・・・・・・ 1面
- ・習志野っ子の活躍①(習志野高校)・・・・ 2面
- ・習志野っ子の活躍②(小中学校)・・・・ 3,4面
- ・ボール運動交流/理科出前講座等・・・・ 5面
- ・富士吉田・鹿野山50周年記念行事等・・・ 6面
- ・ICTマスター認証式/わくわく学びランド等・・・ 7面
- ・二十歳の門出式/教育委員会顕彰式/表敬訪問・・・ 8面
- ・習志野高校ニュース/教育長コラム・・・ 9面
- ・リレー連載(香澄小)・・・・・・・・・・・・ 10面

Contents

第 138 号

テーマ

「習志野っ子の活躍②」～1年間のまとめ～

2024年3月

【習志野市ホームページ】 学校教育だよりはこちらからもご覧いただけます



キラリ☆と輝く 習志野っ子の活躍①

習志野 高校

全日本バレーボール高等学校選手権大会

春の高校バレー 男女ベスト16



最後の舞台で目標を達成できなかったことは悔しいですが、吹奏楽部の美爆音やバトン部とともに最高の舞台で戦えたことはとても嬉しく貴重な経験でした。男子バレーボール部 後藤 悠月さん

ずっと目標にしていた春高バレーに出場できて本当に嬉しいです。たくさん応援してくださった方々には感謝の気持ちでいっぱいです。女子バレーボール部 栗山 瑞希さん



2年ぶりに2回目ウインターカップ出場

皆さんからの応援が力となり、ウインターカップに出場することができました。たくさんのご声援やご協力、本当にありがとうございました。

男子バスケットボール部 岡崎 大智さん

千葉県高等学校新人体育大会 体操競技 全国選抜大会出場



3月22日行われる全国選抜大会に出場します。習高生としての誇りを持ち上位入賞目指して頑張りますので応援よろしくお願いします。

体操競技部 多田良 伊吹さん

千葉県ソフトボール新人大会 優勝! 全国選抜大会出場



3月16日から静岡県で行われる、全国高等学校女子ソフトボール選抜大会に出場することになりました。日頃の練習の成果を発揮し、より良い結果を残せるようチームで協力して頑張ります。

ソフトボール部 福山 結芽羽さん

キラリ☆と輝く 習志野っ子の活躍② 小中学校



音楽コンクール

12月、1月に開催された、音楽コンクール全国大会の結果

令和5年度こども音楽コンクール文部科学大臣賞選考会

1月28日(日) TBS 放送センター

(小学校・合奏第2部門)

谷津小学校

文部科学大臣賞

(小学校・管楽合奏部門)

東習志野小学校

文部科学大臣賞

(中学校・重奏部門)

第一中学校

文部科学大臣賞

(小学校・重奏部門)

谷津小学校

第2位

市民駅伝・キッズマラソン



12月24日(日)に第70回習志野市市民駅伝大会 兼 キッズマラソン大会が第一カッターフィールドを会場に行われました。駅伝には男女合わせて68チーム、キッズマラソンには1年生から4年生までの男女52人が参加し、秋津運動公園内園路をコースとして、児童・生徒が自分たちの目標に向けて一生懸命に走りました。

【市民駅伝大会の部】

小学生女子の部 第1位 藤崎女子A

小学生男子の部 第1位 谷津A

中学生女子の部 第1位 習志野第六中

中学生男子の部 第1位 習志野第六中

【キッズマラソンの部】

小学1、2年女子 第1位 津田沼小 1年 浮貝 佳歩 さん

小学1、2年男子 第1位 谷津南小 2年 平山 航太郎 さん

小学3、4年女子 第1位 向山小 4年 小宅 凜花 さん

小学3、4年男子 第1位 東習志野小 4年 後藤 武尊 さん

“社会を明るくする運動” 習志野地区作文コンテスト

今回で73回目を迎えた“社会を明るくする運動”は、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動であり、その一環として作文コンテストを実施しています。1月30日(火)に表彰式が行われ、入賞した児童生徒に賞状が授与されました。受賞者代表の謝辞では、「一人一人が自然に相手を思いやれる社会にしていきたい。」と第六中学校の大宮さんが自分の思いを述べました。

【最優秀賞】

谷津南小 2年 西川 梨音 さん 第六中 1年 大宮 可桜南 さん

【優秀賞】

大久保小 4年 村山 陽音 さん 実籾小 6年 本田 菜南子 さん

実籾小 5年 高木 祐実 さん 藤崎小 6年 八木 千聡 さん

向山小 6年 出射 さくら さん 秋津小 6年 井吉 知仙 さん

第一中 1年 渡邊 杏 さん 第二中 3年 峯村 優芽 さん

第三中 1年 金子 実玖 さん 第三中 1年 河嶋 悠 さん

第五中 1年 荒井 花音 さん 第六中 1年 高山 悠莉 さん



五市合同技術・家庭科作品展

1月12日(金)~17日(水)の期間に、千葉県立現代産業科学館で第35回五市合同技術・家庭科作品展が開催されました。管内中学校・義務教育学校・特別支援学校の技術・家庭科における学習成果を発表する貴重な機会となりました。17日には表彰式が行われ、習志野市の生徒も入賞しました。



- | | | | |
|-------------------|----------|-----------|---------------|
| 【葛南地方技術教育センター所長賞】 | 第二中学校 3年 | 小田切 瑛斗 さん | 「幼児期の遊びとその効果」 |
| | 第五中学校 1年 | 木村 夏目 さん | 「オーダーメイド整理箱」 |
| 【習志野市 教育長賞】 | 第二中学校 1年 | 高林 さや さん | 「ペンケース」 |
| | 第四中学校 1年 | 藤崎 美空 さん | 「ミニトートバッグ」 |

中学生人権標語・しきなみ子供短歌・千葉県子どもの人権ポスター

2月7日(水)に中学生人権標語コンテスト・2月18日(日)に第19回しきなみ子供短歌コンクールの表彰式が行われました。また、千葉県子どもの人権ポスター原画コンテストにおいて、習志野の児童が入選しました。

中学生人権標語コンテスト

- | | | | |
|------------------------------|------------------------|----------|----------|
| 【市長賞】 | 「認め合う 心でつながる 笑顔の輪」 | 第一中学校 2年 | 白石 莉菜 さん |
| 【市議会議長賞】 | 「人権は みんなを守る 命綱」 | 第五中学校 3年 | 池田 健琉 さん |
| 【教育長賞】 | 「認めよう 相手と自分の 違う良さ」 | 第二中学校 3年 | 重村 未来 さん |
| 【社会福祉協議会会長賞】 | 「思いやり みんなと繋ぐ 絆の輪」 | 第三中学校 3年 | 内山 心 さん |
| 【千葉県権擁護委員協議会
習志野支部会支部会長賞】 | 「自分らしく あなたはあなたの ままでいい」 | 第七中学校 1年 | 小菅 茉弥 さん |

しきなみ子供短歌コンクール【中学年の部 文部科学大臣賞】

「妹に ゆずってあげた母の手を ねているすきに そっとにぎった」

大久保小学校 3年 本橋 侑花 さん



福岡さんの作品

令和5年度千葉県子どもの人権ポスター原画コンテスト

- | | | |
|--------------|----------|----------|
| 【中学校の部 最優秀賞】 | 第三中学校 1年 | 福岡 李美 さん |
| 【入選】 | 第三中学校 3年 | 多橋 誠喜 さん |
| | 谷津小学校 4年 | 増田 成美 さん |

日本の心と美の祭典 きもの装いコンテスト世界大会

昨年8月に浅草公会堂にて、日本の心と美の祭典全日本きもの装いコンテスト世界大会が開かれました。習志野第一中学校の生徒が活躍し、見事世界3位に輝きました。習志野っ子が日本の心と美しさを世界へ伝えました。

【学校対抗の部 第3位】(世界3位)

- | | |
|---------|-----------|
| 第一中学校2年 | 谷崎 夏帆 さん |
| 第一中学校2年 | 原品 陽菜子 さん |
| 第一中学校2年 | 松橋 ひなの さん |

私たちは、協力してたくさん練習を重ねてきました。3人で動きを合わせるのが難しいところでしたが、本番ではタイミングも合っていてきれいに着付けることができました。(谷崎さん・原品さん・松橋さん)

ボール運動交流（秋津小・香澄小）・駅伝部（藤崎小）

体育的な活動について、市内小学校での実践を御紹介します。秋津小学校と香澄小学校が12月に部活動交流試合を行いました。また、藤崎小学校は年間を通して駅伝部が活動し、見事、市民駅伝で女子チームが優勝しました。児童同士や学校間での関わりが深まるような活動が積極的に行われていました。（文責 教育総務課 佐藤）

【秋津小】部活動交流試合

秋津小学校では、習志野市主催のボール大会がなくなった後も、サッカー部、バスケ部の朝や放課後の部活動を行い、香澄小と交流試合も行っています。コロナ禍で学校の行事が十分に行えなかった中、近隣校に賛同してもらいこのような場を設けられたことはとても嬉しく思います。12月下旬、寒さ厳しい中での試合となりましたが、子どもたちの熱気は十分で、どの子もほとぼる汗と共に全力でプレーをすることができました。（体育主任 山本拓未）



体育的な活動を通して、児童同士や学校同士のつながりを深めています。



【藤崎小】駅伝部

部員の自主性を大切にしながら、走ることが楽しい!もっと速くなりたい!と感じられる声かけを日々心掛けました。駅伝は個人戦ではないことを全員が理解し、駅伝部全体が一つの最高の Team になるよう励まし合いながら頑張ってきました。（駅伝部担当 二瓶香林）



東邦大学 理科出前講座 ～第一・第二中学校と東邦大学との共同企画～



市内中学校（一中・二中）と東邦大学が共同で企画をして、中学生向けの理科出前講座を開催しました。12月5日（火）には第一中学校で「研究紹介講座」を、12月18日（月）には第二中学校で「理科実験講座」を行いました。講座を受けた生徒のみなさんから「最新の科学技術の話が聞くことができとても面白かったです」「今回の講座で学んだことを自分でも調べて、これからの理科の授業に活かしたいです」などの感想があり、学習している理科の延長線上にある科学の世界に触れることで、理科への興味を深め、科学の奥深さを知る機会となりました。今後も本市に立地・隣接する大学との連携の機会を大切にして、自然に親しみ、科学に目を向ける理科好きの児童・生徒を育てていきます。（文責 指導課 豊岡）

次の世代へ 夢与え

大谷翔平グラブ寄贈 お披露目会（津田沼小）

米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手により国内の全小学校に寄贈されたグラブが、習志野市の小学校にも届きました。津田沼小学校では1月9日にお披露目会が行われ、「津田沼少年野球団」に所属する6年生の吉野結人さん、森陽さん、吉田蒼馬さんの3人にグラブが手渡されました。体育の授業や休み時間などに利用していきます。（文責 指導課 伊藤）



とてもうれしい。このグラブをきっかけに、甲子園出場の夢をかなえたい。（主将 森さん）

鹿野山少年自然の家・富士吉田青年の家 創立 50 周年記念行事

50周年 節目の年に

「鹿野山少年自然の家・富士吉田青年の家 創立50周年記念行事」が市民ホールにて1月23日(火)に行われました。両施設は、昭和48年に開設され、教職員や関係機関の方々により指導体制が整備され、立地条件を生かした自然体験学習を推進してきました。習志野市の児童・生徒はセカンドスクールや林間学校・ホワイトスクールをととても楽しみにしており、山々に囲まれた豊かな自然や満点の星空のもと、学校や家庭では味わえない貴重な体験を積んできました。本市の自然体験学習についても、両施設の学習で培ったものを基に、今後も発展させてまいります。(文責 学校教育課 城崎)



鹿野山少年自然の家



富士吉田青年の家



「伝統文化親子教室事業 習志野市いけ花教室」「習志野市伝統文化茶道こども教室」閉講式

日本の伝統文化に触れることを目的として開催されている「習志野市いけ花教室」「茶道こども教室」の閉講式が1月20日(土)及び27日(土)に行われました。

私は5年間華道教室に通い、日本の伝統行事等のお話をしていただき、学校では学べないことをたくさん知りました。いつも生け花の最後には拝見があり、人の気持ちが入った花は、同じ花でもいろいろな形になっていることに気付くことができ、生け花の楽しさを知ることができました。(第三中1年 中西 絢乃)

茶道に通い、お花やかかけ軸などの様々な芸術が茶道に含まれていることを知り、さらに茶道に興味がわきました。おけいこが進むにつれ、できなかった所作ができるようになっていきました。この教室で学んだことを周りの人に披露し、茶道のすばらしさを広めていきたいと思います。(鷺沼小6年 前野 倫成)



絵本作家 U-suke さん(習高卒)による出前授業 大久保小学校

本を通して 友達・家族の大切さを

「絵本作家U-sukeさんによる出前授業」が、2月2日(金)に本校体育館にて2,3年生を対象に行われました。テーマは、「本を好きになって」「知らないことを知ることができる」「やったことのないことがやれる」「不思議な世界につれていってくれる」「行ったことない場所や国に行くことができる」、そして「辛いことや悲しいことがあったときに本が救ってくれたり、耐える力を与えてくれたりするかもしれない」、「友達の辛さや悲しさにも気付いたり寄り添ってあげたりすることができるかもしれない」など、本を読むことの素晴らしさについて教えてくださいました。

最後には、ご自身の作品である『くろとん』『ザキはん』『プロペラちどり』の読み聞かせをしていただき、絵本の中に隠れているキャラクターと一緒に探したり、プロペラちどりの音楽に合わせて体を揺らしたりしながら、子供たちは楽しそうにお話を聞いていました。U-sukeさんは、「本を通して、友達や家族の大切さを伝えたい」とおっしゃっていました。子供たちは「もっとたくさん本を読んでみたい」「私も絵本を書いてみたくなった」「本を読むといいことがあったり、楽しいことがあったりするんだ」と、本を読むことに対する意欲が高まっていました。今回の出前授業を通して、たくさん本に触れ、より豊かな人生を歩んでほしいと思います。



(大久保小学校 国語科主任 鈴木莉奈)

ICT マスター認証式

令和6年1月31日(水)、総合教育センターにてICTマスター認証式を執り行いました。小熊教育長からマスター一人一人に対し認証状が手渡され、併せて「今後のICT活用推進に向けた活躍を期待している」と激励の言葉をいただきました。マスター代表からは「責任を自覚しICT活用推進に取り組んでいきます」と力強い決意の言葉が述べられました。



(文責 総合教育センター 稗田)

ICT マスター 3 期生

2期生につきましては、学校教育だより第134号にて紹介しています。

稲田 龍之介 (津田沼小)	高橋 知実 (袖ヶ浦西小)	相良 健太 (向山小)	宮迫 駿 (第三中)
小野寺 伶夢 (大久保小)	渡邊 徹志 (東習志野小)	日隈 龍哉 (秋津小)	川名 純平 (第四中)
石田 脩土 (谷津小)	中根 優里 (袖ヶ浦東小)	平田 裕樹 (香澄小)	丸山 航輝 (第五中)
諸岡 大輝 (鷺沼小)	堂前 憲弘 (屋敷小)	氏家 光一郎 (谷津南小)	後藤 卓 (第六中)
多部田 剛志 (実籾小)	杉本 峻哉 (藤崎小)	小野 宏晃 (第一中)	中川 瞳 (第七中)
千田 優樹 (大久保東小)	川田 竜平 (実花小)	矢島 拓也 (第二中)	【計23名】(敬称略)

わくわく学びランド2023書き初め教室

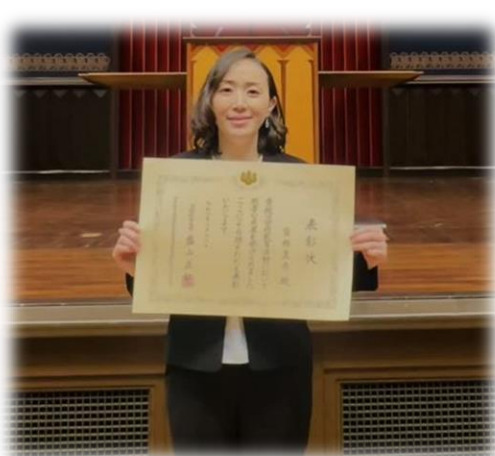


令和5年12月26日(火)にわくわく学びランド書き初め教室を開催しました。退職校長会から10名の経験豊富な先生方を講師としてお招きし、上手に書くポイントを丁寧に教えてもらいました。当日は、たくさんの小・中学生が参加し、力強く気持ちのこもった作品を書き上げる人が多くいました。

また、小・中学生の頑張りを激励しに、元習志野市教育委員会教育長の植松榮人先生がいらっしゃいました。

(文責 総合教育センター 岩田)

文部科学大臣優秀教職員表彰式



令和6年1月16日(火)に東京大学・安田講堂にて令和5年度文部科学大臣優秀教職員表彰式が行われました。習志野市から第六中学校の富樫先生が特別支援教育の分野で功績が認められ、表彰されました。この度は誠にありがとうございます。

文部科学大臣優秀教職員表彰

第六中学校 教諭 富樫 真奈 先生



習志野市二十歳の門出式

1月8日(月) @幕張メッセ

夢に向かって 二十歳の門出



二十歳を祝う集い実行委員



幕張メッセ国際会議場において、令和6年習志野市二十歳の門出式を行いました。式典後には、習志野高校吹奏楽部による演奏やダンス、スマートフォンを活用したクイズなど、二十歳を祝う集い実行委員が中心となって企画した催しで門出を祝いました。習志野で育った若者たちが夢に向かって活躍します。

この門出式をひとつの節目として、今後もより一層成長していけるように頑張ります！（実行委員長 小林諒太さん 第六中学校卒）

市長賞・議長賞・教育委員会顕彰 授賞式

昨年8月にアメリカで開催された「2023 WORLD HIP HOP DANCE CHAMPIONSHIP」にて、江戸川学園取手中学校1年の西村美海さんと第一中学校1年の矢口千春さんがKONAMI J.B.STARのメンバーで日本代表として出場し、ジュニア部門で銅メダル(第3位)に入賞しました。12月21日(木)に、市長賞、議長賞、教育委員会顕彰の授賞式を開催し、その優秀な成績を讃えました。

ジュニア部門 銅メダル (世界第3位)

江戸川学園取手中学校1年 西村 美海 さん

習志野市立第一中学校1年 矢口 千春 さん



表敬訪問

2月1日(木)に市庁舎で拳剛会千葉所属選手空手道全国大会出場に係る表敬訪問が行われ、空手道の全国大会に出場する習志野の児童・生徒が意気込みを伝えました。

JOCジュニアオリンピックカップ 文部科学大臣旗未来くん杯
第18回全国中学生空手道選抜大会 出場(県大会3位)

第三中学校1年 小沼 璃麻菜 さん

スポーツ庁官賞争奪 日本生命杯

第3回全日本少年少女空手道選抜大会 出場(関東大会5位)

谷津小学校4年 織戸 日葵 さん



～習志野高校ニュース～ 雑草の如く逞しく

千葉県高等学校新人柔道大会
66kg級 優勝



全国大会出場

日本一への挑戦!!

関東高等学校新人体育大会
ボクシング競技大会

全国選抜大会出場



日々の練習では柔道部のスローガンである「心・技・体」を意識して取り組んでいます。全国選手権では、今までの練習の成果を発揮できるように1つでも多く勝ちたいです。先生方やお世話になった方に良い報告ができるように優勝を目指して頑張ります。

柔道部 66kg級 遠藤 雷士 さん

今年の選抜大会は習志野高校から4人出場できることになりました。個人では圧倒的な差をつけて昨年同様、JOC オリンピックカップ賞を取れるように頑張りたいと思います。チームとしても、一人一人が練習してきたことを存分に出し良い結果を報告できるよう頑張ります。この選抜大会で弾みをつけ来年のインターハイでは個人団体ともに優勝できるよう頑張ります。

ボクシング部 キャプテン 片岡 雷斗 さん

～好きです ふるさと習志野～

教育長コラム



日本一を決める舞台に立つことのできる幸せ…。12月から1月にかけて習志野高校、男子バスケットボール部、男子・女子バレーボール部は、県チャンピオンとして大きな舞台に立つことができました。勝ち負けこそあれ、試合を終えた選手の目からは、やり切った充実感と「もっと試合がしたかった」という悔しさが伝わってきました。3月の女子ソフトボール部全国選抜大会にも大いに期待したいと思います。さらに、2月4日にプラッツで行われたチャリティコンサートでは、大久保小吹奏楽部、大久保東小合唱部、第二中学校、第三中学校吹奏楽部、第六中学校管弦楽部が出演し、入場整理券が足りなくなるほどの人気となりました。私も参観させていただきましたが、演奏の素晴らしさはもちろん、舞台上の児童生徒の目の輝きと真剣さに感動し、目頭が熱くなりました。指導された先生方や、支えていただいた保護者の皆さんに感謝の気持ちで一杯です。また、1月は生涯学習をはじめとする各種団体との新年交流会が盛んに行われました。コロナ禍で途絶えていたコミュニケーションを復活させることができ、改めてフェイス・トゥ・フェイスで接することで、人との関係や学びが深まることを実感させられました。このように、日常の生活の中に、学びの場や人との交流があり、スポーツや芸術文化・音楽活動に打ち込み、楽しむことができることは、当たり前のことではありません。なぜなら、今年は能登半島地震があり、未だに被災地の皆さんは、悲しい思いや大変な苦勞をされています。そのことに心を寄せるとともに「日常」であることに感謝と幸せを噛みしめながら、毎日を大切に過ごしてまいります。

(教育長 小熊 隆)

習志野市立香澄小学校

児童数：225人 教職員数：35人

学級数：12学級

(知的特別支援学級1学級、自閉症・情緒特別支援学級1学級)



リレー連載

私たちのまち 習志野の学校

No. 22

<学校の歴史>

昭和56年、東京湾の第2次埋め立てにより誕生した香澄団地とともに、香澄小学校は創立されました。自然豊かな香澄地区の中心に位置し、地域に根ざした、開かれた学校づくりを進めてきました。昭和63年には、児童数が800人を超えるなど、現在では考えられないほどの児童数となりました。

平成23年の東日本大震災では、香澄地区全体が大きな被害を受け、校庭が液状化によって吹き出した泥で覆われました。その時も、多くの地域の方の応援でグラウンドを整備し、復興することができました。そして、令和2年度には、香澄小学校創立40周年を迎え、現在に至るまで、日々、学校教育目標達成を目指して、教職員が一体となって教育活動に励んでいます。



昭和56年 香澄小学校創立



令和2年香澄小学校創立40周年

<学校教育目標>

「自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成」
～笑顔とやる気があふれる学校～

<学校の特色>

市内唯一の道徳研究校!!

【研究主題】

自己を見つめ、よりよく生きようとする児童の育成
～教材を通して、考えを広げ深める授業をめざして～

平成3年度より、本校では、道徳を核とした研究を進め、公開研究発表会を開催するなど、市内の先頭に立って、道徳教育を推進しています。



今年度も全体講師として、敬愛大学教授土田雄一先生を招き、道徳教育や道徳科授業の指導力向上のため、御指導をいただきました。

校章の由来

昭和56年、校木として「くろがねもち」が制定されました。「くろがねもち」は縁起の良い木とされており、花言葉には「寛容」という意味があります。翌昭和57年、その校木をモチーフにして、校章が制定されました。「くろがねもちの種」と子どもが手を広げた姿で「一つの輪をデザインし、「健康」と「和」を表現しています。



<香澄小3つの名人>

- ◎あいさつ名人
- ◎ろうか歩行人
- ◎そうじ名人

学校教育目標を具体化し、児童の姿として表れるように、名人を見つけて全校で紹介しています。



掃除の時間の様子



ボール大会が無くなり、近隣校との交流試合は貴重な体験です。

【体力向上部】
5・6年生の部員40名程で構成され、毎日朝の練習に励んでいます。器械運動、陸上運動、ボール運動など、様々な運動を通して、体力や技能を高めています。近隣の小学校とサッカーとミニバスケットボールの交流試合も行っています。



香澄祭りに参加し、迫力ある演奏で会場を盛り上げています。

【音楽部】
4～6年生の部員50名程で構成され、朝・放課後の練習に励んでいます。校内行事だけでなく、海辺のコンサートなど、多くの地域行事にも参加しています。今年度は、習志野ロータリークラブ60周年記念イベントに招待され、迫力のある演奏を披露しました。

部活動紹介